



未来が花ひらく

1月12日に行われた、令和7年真庭市20歳の集い。会場の勝山文化センターには、華やかな衣装に身を包んだ20歳の若者たちが集まり、久しぶりに会った友人たちと楽しそうに過ごしていました。この写真は、きれいなバラを持っていた2人に撮影させてもらいました（2ページから関連記事）。

20歳の集い開催	P02～
市政トピックス	P06～
お知らせ	P08～
真庭が好きっ読者の広場	P16～
真庭人 高山咲嬉さん	P20～
研鑽に栄誉	P21～
ぐるっと真庭 まちの話題	P22～



令和7年 20歳の集い

1月12日、真庭市20歳の集いが勝山文化センターで開催され、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた342人が出席し、20歳の門出を祝いました。

20歳の集い対象者
H16.4.2～H17.4.1生まれ

対象者 **438人** 出席者 **342人**



式典では、市民憲章の朗読や記念品の贈呈、太田市長らから激励のことばが贈られ、出席者を代表して原沙絵乃さんがお礼と感謝のことばを述べました。



市民憲章を朗読する馬場優志朗さん、小椋絢加さん



太田市長から記念品を受け取る
曽根田光星さん



謝辞を述べる原沙絵乃さん

20歳の集い実行委員

一生に一度の特別な1日を盛り上げるため、協力して企画・運営を行った実行委員の皆さん。当日の様子とともにご紹介します。



アトラクションのビンゴゲーム



当選者に賞品をプレゼント



楽しんでもらえるように頑張って運営

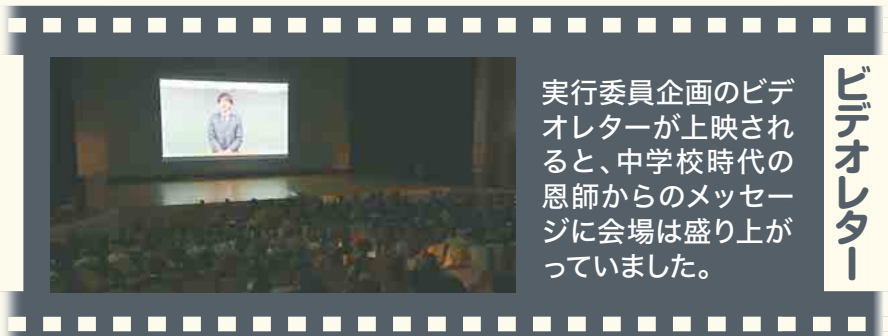


ビンゴまでの道のりは険しい…



後列左から馬場優志朗さん(湯原)、森木悠真さん(勝山)、梶原統真さん(落合)、
曾根田光星さん(蒜山)、今石大和さん(久世)
前列左から小椋絢加さん(湯原)、藤中愛子さん(落合)、岩野小夏さん(久世)、
佐藤明星さん(北房)、原沙絵乃さん(北房)、清友お倫さん(蒜山)、
下平さくらさん(蒜山)

※氏名(出身地域)



実行委員企画のビデオレターが上映されると、中学校時代の恩師からのメッセージに会場は盛り上がっていました。

ビデオレター

実行委員長・副委員長インタビュー

副実行委員長 森木悠真さん

「参加者全員に楽しんでもらい、思い出に残るようなものにしたい」という思いを持って活動に取り組んできました。限られた予算や時間の中で企画することは難しい部分もありましたが、実行委員会や担当の方との円滑なコミュニケーションのもと、うまく計画できたと思います。何事もなく、無事に終わってよかったです。アトラクション後のあいさつが、会場にいた人に少しでも響いてくれたらうれしいです。

実行委員長 梶原 統真さん

20歳のみんながどれだけ楽しめるかなど考えながら取り組みました。アトラクションを考える際にみんなの意見が違うところをかみ合わせながら上手く折衷案を出すことができたのではないかと思います。20歳の集いが実際に成功して良かったと思いました。実行委員の皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

森木悠真さん



梶原統真さん

フォトギャラリー

「久しぶり」「元気だった?」「写真撮ろ」
会場には楽しそうな声と素敵な笑顔があふれていました。
その一部をご紹介します。



真庭市くらしの循環センター竣工記念式典 「まにくるーん」が本格稼働



生ごみ等資源化施設



竣工を祝いテープカット



バイオ液肥濃縮施設などが並ぶ



生ごみの手選別作業

12月25日、真庭市くらしの循環センター（愛称「まにくるーん」）の竣工記念式典が行われ、関係者や地域住民ら約50人が出席。感謝状の贈呈やテープカットなどが行われました。同センターは、生ごみ等資源化施設、メタン発酵槽、バイオ液肥濃縮施設などで構成され、市全域から回収した生ごみなどをバイオ液肥に再生。バイオ液肥濃縮施設で肥料成分を濃縮し、合わせて年間最大800トンの処理能力があり、作られたバイオ液肥は無料、濃縮バイオ液肥は有料で使うことができます。家庭での生ごみの分別が、くらしの循環へとつながります。

**電子地域通による持続可能な地域づくり推進協議会
まにこいのさらなる展開**

12月25日、電子地域通による持続可能な地域づくり推進協議会の今年度第3回総会が開かれました。新たに（一社）真庭DX戦略推進協議会の入会が承認されたほか、まにこいの新機能として検討を進めてきたスーパリアプリの名称などを審議。12月実施のまにこいユーザーへのアンケート結果を踏まえ、名称は「まにあぶり」に決定しました。また、リリースの後、キャンペーンを行うことが決まりました。



「まにあぶり」の名称などについて全会一致で承認



議論する会議参加者ら

**令和6年度真庭市総合教育会議開催
真庭市の教育の目指す姿を共有**

真庭市では、市長と教育委員会が教育の課題と目指す姿を共有しながら、連携して教育行政を行っていくため、真庭市総合教育会議を開催しています。12月24日、令和6年度の会議が開催され、市長、教育長、教育委員が参加しました。教育長からの現状や重点施策の方向性についての説明の後、真庭市の教育の可能性についての議論や、子どもの直感力や洞察力を育むことなどについての意見交換が行われました。



市長室から こんにちは!

若者が「天資」を伸ばすことを応援!

<日本の若者の現状>

こども家庭庁が令和5年に「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査」をしました。日、米、独、仏、スウェーデンの各国の13歳から29歳までの男女1,000人を対象にしたものです。

その結果の一部を紹介しますと、「周りの人に認められていると感じる」、「周りの人たちと同じくらい幸せだと思う」、「私自身に満足している」、「自分に長所がある」という質問に対して、「非常に当てはまる」という回答率は、日本がダントツで低いのです。

過去30日間で、「社会に貢献できる要素があると感じた」、「他者との温かく信頼できる関係があると感じた」、「自分が成長し、よりよい人になることを促すような経験があった」、「自分の人生には方向性や意味があると感じた」という項目が「一度もない」という回答は日本が群を抜いて多いのです。

日本財団の意識調査（日、米、英、中、韓、印の各国の17歳から19歳までの男女1,000人を対象に令和6年に実施）では、「自国の将来がよくなる」、「自分の将来に夢を持っている」、「自分の行動力で国や社会が変えられる」、「自分に誇れる個性がある」という項目で、日本がすべて最下位なのです。なお、日本の若者の自殺率が国際比較で非常に高いという厳しい現実もあります。

<社会と私たちの責任>

このような調査結果にがくぜんとしますが、これは若者の責任ではなく、社会と教育の責任、私たち大人の責任であります。人口減少という歴史上初の事態やAI（人工知能）の急速な発達に適切な対応が迫られている今、深刻な実態ではないでしょうか。

<「教育」の根本を変えることが必要>

このような現状を変えるには、明治以来の「教育」を根本から変える必要があるのではないのでしょうか。

「Education」を「教育」と訳したのは、初代文部大臣の森有礼ですが、その当時、福沢諭吉が「文明教育論」の中で、「学校は人に物を教うる所にあらず、ただその天資の発達を妨げずして、よくこれを発育するための具なり。教育の文字ははなはだ穏当ならず、よろしくこれを発育と称すべきなり」と、訳語がおかしいと指摘しつつ、「天資」を引き出すことを主張しています。

<真庭の若者を応援する!>

真庭市内の中高校生の行動などを見ていると、自己肯定感がかなり高いと期待していますが、真庭市、教育委員会はもとより、保護者、地域社会を挙げて、若者が「天資」を伸ばすことを応援すべきと考えます。「発育」で成長した若者が、多くの人が集まる魅力ある真庭を築いてくれることを期待しましょう。



ハート形の模造紙に出た意見をまとめる参加者

真庭市内の中高校生がざくばらんに話す「こどもまんなかユース座談会」が12月27日、ユースセンターまぶるで開催されました。中学生11人とファシリテーター役の大学生5人が参加し、4つのグループに分かれて意見交換を実施。「真庭で大切にしたいこと」をテーマに対話を行い、市内外、学校、世代という枠を超えた交流など「親しい関係づくり」や「自然とのつながりが欲しい」など楽しく熱く語り合いました。

こどもまんなかユース座談会を開催
ちよつとよい明日を考える



ダンボールベッドを組み立てる参加者

1月21日、市内8カ所で避難所開設訓練が行われました。和歌山県南方沖を震源とする、マグニチュード9.0の南海トラフ地震が発生し、市内でも震度5強の揺れが起こったという設定で訓練を実施。白梅総合体育館では、自主防災組織などから約80人が参加しました。仮設トイレの設置のほか、役割分担をして、避難所内のパーティション設置や、ダンボールベッドの設営などを行い、避難所開設の手順を確認しました。

避難所開設訓練実施
地震発生に備えて訓練

4月5日(土)～

日直業務は2カ所に

日直業務を 本庁舎・蒜山振興局に集約します

各振興局における閉庁日（土、日曜日、祝日）の日直については、市民サービスの1つとして合併後も継続してきましたが、各振興局における日直事務処理件数が減少していることから、4月5日(土)から、本庁舎と蒜山振興局の2カ所に集約します。

日直業務集約後の対応

- 休日などに受け付けていた戸籍届などは、本庁舎および蒜山振興局日直室で受け付けます。
- 大雨や台風などの警報発令時は、従来通り振興局職員が待機し、対応します。

ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

なお、公民館および市民センター（北房文化センター、落合総合センター、勝山文化センター、美甘保健文化センター、湯原ふれあいセンター）は、通常どおり開館します。

公民館の直通ダイヤルを新設します

新番号は4月1日から利用できます。その他の公民館は番号の変更はありません。

- 落合公民館 0867-52-2257 ●美甘公民館 0867-56-2613

問 総務課 TEL0867-42-1150(FAX1341)
Email: sohmu@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



市長・市議会議員選挙

立候補予定者はご参加ください

真庭市長・市議会議員選挙 立候補予定者説明会を開催

真庭市長および真庭市議会議員選挙（4月6日(日)告示、4月13日(日)投開票）の立候補予定者を対象とした説明会を開催します。

日時 3月10日(月) 午後1時30分～（受付時間 午後1時～）
場所 久世公民館

ご存じですか？ 選挙公営制度

選挙公営制度は、お金のかからない選挙の実現と候補者間の選挙運動の機会均等を図るために、候補者の選挙運動の費用の一部などを負担する制度です。市長・市議会議員選挙では、次の費用を負担します。

- 選挙公報の発行
- 選挙運動用ポスター作成（上限あり）
- 選挙運動用ビラ作成（上限あり）
- 選挙運動用自動車の使用（上限あり）
- 選挙運動用はがき（上限あり）

問 選挙管理委員会事務局 TEL0867-42-1072(FAX1341)
Email: senkyo@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭市の人口

総数 40,778人(-61)
男 19,651人(-33)
女 21,127人(-28)
世帯数 17,422世帯(-7)

令和7年1月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

(地域振興課・出張所)

- ▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
- ▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

まにこいんスーパーアプリ機能



「まにあぷり」 リリースキャンペーン



まにこいんは、決済機能に加え、真庭での生活や体験をもっと便利で魅力的にしていけるための機能を1つにまとめたポータル機能「まにあぷり」を搭載し、スーパーアプリとして進化しました。「まにあぷり」のリリースを記念し、キャンペーンを実施します。

マイナンバーカードなどで本人確認をすると

真庭市民は総額

5,000

まにいポイント
付与(5,000円相当)

全員もらえる

2,000まにいポイント

+

真庭市民への追加の給付(予定)

3,000まにいポイント

(令和7年度)

本人確認は、アプリ画面のトップページ、またはマイページから簡単に登録できます。

問い合わせ先

「まにこいん」キャンペーンサポート窓口(真庭市交流定住センター) TEL0867-44-1031

総合政策課 TEL0867-42-1169 (FAX1353)

真庭市ホームページ▶



手話言語を 楽しく学んでみませんか?

「手話を学んでみたい」「手話であいさつをしたい」「ろう者と簡単なおしゃべりがしたい」など、手話でのコミュニケーションを楽しく体験してみませんか。

まずは、福祉課まで気軽にご相談ください。

開催場所 親子クラブ、老人クラブ、各種サークル、自治会・町内会、会社・事業所など、要望に合わせて。

費用 無料
申し込み 講座実施希望日の2週間前までに申請書の提出が必要です。

所要時間 1回の教室時間はおおむね90分(相談に応じます)
※休日・夜間も可能です。



問 福祉課
TEL0867-42-1581
(FAX1369)



真庭市ホームページ▶

生ごみを分別しよう!

生ごみの分別地域を順次拡大し、令和7年1月から市内全域で本格的に開始しています。下記の表は、生ごみの分別収集状況です。半月ごとに地域を拡大し、生ごみの収集量が毎月増加しています。

生ごみをはじめ、古紙類、プラスチック容器包装類などは、無料で出すことができます。

生ごみの収集量(kg)と生ごみ分別を開始した地域

	家庭系	事業系	合計	生ごみ分別を開始した地域
9月	34,817	2,455	37,272	久世(継続) 落合(9月16日開始)
10月	58,059	6,290	64,349	北房(10月3日開始) 勝山(10月16日開始)
11月	71,913	6,710	78,623	湯原(11月1日開始) 美甘(11月16日開始)
12月	82,680	6,344	89,024	蒜山①(12月3日開始) 蒜山②(12月16日開始)

資源化できるものは分別して可燃ごみを削減し、みんなで持続可能な地域を目指しましょう。

問 環境課 TEL0867-42-1113
FAX0867-42-7455



真庭市ホームページ▶

公式LINEが便利に

この機会にぜひ友だち追加を

真庭市公式LINEアカウント リニューアル

2月3日 実装予定

真庭市公式LINEを便利に使ってもらえるよう、リニューアルを行います。
この機会に友だち登録をして、お役立ち情報を受け取りましょう。

リニューアル内容

これまで

地震情報や気象情報、火災情報などの防災に関する情報を発信

リニューアル後

- 防災に関する情報に加え、子育て、イベント、健康・医療などの情報を発信
- トーク画面から、「子育て」、「防災」、「暮らし」などのお役立ち情報に簡単にアクセス



情報を受け取るには

まずは友だちに追加

以下のいずれかの方法で友だちに追加することができます。

二次元コードで登録

- ① LINEの「ホーム」から、右上の「+」をタップ
- ② 「友だち追加」から「QRコード」を選択
- ③ 右記二次元コードを読み取る
- ④ 真庭市公式LINEが表示されたら「追加」をタップ

ID検索で登録

- ① LINEの「ホーム」から、右上の「+」をタップ
- ② 「友だち追加」から「検索」を選択
- ③ 右記IDを入力
- ④ 真庭市公式LINEが表示されたら「追加」をタップ

友だち登録は
こちらから

二次元コード



ID

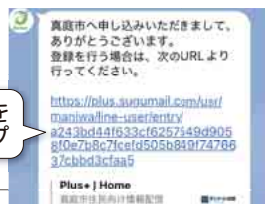
@maniwacity

次は受信設定

防災情報

- ① 友だち追加後に届いたメッセージ中のURLをタップ
- ② 受信したい項目を選択し、確認・登録

ここを
タップ



防災以外の情報

- ① トーク画面に表示されるメニューの「受信設定」をタップ
- ② 受信したい項目を選択し、確認・登録

※既に友だち
になっていた
人も設定が必要
です

ここを
タップ



登録方法など詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。

問 秘書広報課 TEL0867-42-1163 (FAX 1353)
Email: koho@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



「こどもあ」をチェック!



Instagram・Xで 真庭の子育て 情報を発信中

真庭での子育て情報をチェックできるSNSアカウント「こどもあ」では、市内在住の子育て真っただ中の保護者目線で、情報をお届けしています。四季折々の自然いっぱいの中で育まれる、真庭の子育ての日常を届ける投稿になっているので、共感できたり新しい発見があったり。ぜひフォローして、情報をチェックしてみてください。

Instagramはこちら▼



Xはこちら▼



▶問い合わせ先
子育て支援課
TEL 0867-42-1054
FAX 0867-42-1388

真庭市
ホームページ



令和7年1月～

真庭市消防団幹部紹介



真庭市キャラクター
まにぞう

副団長



そり もとよし
曾利 玄義



やはぎ まさあき
矢萩 政明



いしだ ひであき
石田 秀章

団長



ふじもと たかし
藤元 敬

1月1日付けで、真庭市消防団の異動がありました。方面隊長以上の幹部を紹介します。

真庭市消防団幹部

方面隊長



あきざん たくた とう
赤山方面隊長
滝田 東
5分団18部
(341人)



ゆわら たかひろ
湯原方面隊長
中澤 高敏
3分団11部
(163人)



みつもと しんや
美甘方面隊長
松本 伸也
2分団6部
(117人)



まさき かずお
勝山方面隊長
牧 和雄
3分団19部
(420人)



むらおか まさゆき
久世方面隊長
村岡 正之
5分団17部
(343人)



たけむら かずお
落合方面隊長
武村 一夫
6分団24部
(538人)



たかの りゅういち
北房方面隊長
高野 隆一
4分団14部
(244人)

団本部11人 7方面隊28分団109部2,166人 全団員数2,177人(令和7年1月1日現在)

消防団員募集中



消防団は、18歳以上であれば、誰でも参加できる社会貢献活動です。真庭市消防団では現在、会社員、自営業者、主婦など、性別・職業を問わず、さまざまな人が活動しています。皆さんの力を消防団は求めています。入団をお待ちしています。

入団の方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 危機管理課 TEL0867-42-1126(FAX1119)
Email: kikikanri@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



市営住宅入居者 定期募集

▶申込期限 2月17日(月) 午後5時
▶入居可能日 3月中旬(予定)

地域	住宅名	間取り	戸数	建築年数	家賃
北房	中津井住宅(公営住宅)	3DK	1戸	平成7年度	18,100円～27,000円
勝山	原方新住宅(公営住宅)	2LDK	1戸	平成18年度	23,100円～34,400円
	原方新住宅(公営住宅)	3LDK	2戸	平成18年度	26,900円～40,000円、 27,200円～40,600円
	江川住宅(公営住宅)	3DK	1戸	昭和56年度	17,100円～25,500円
蒜山	常藤住宅(特定住宅)	3LDK	1戸	平成13年度	40,000円

※多子世帯(同居しようとする親族に18歳未満の児童が3人以上いる人)は抽選回数の優遇措置があります。

※身体障害者(1～4級)は原方新住宅の申し込みに関り抽選回数の優遇措置があります。

なお、応募のなかった市営住宅の入居者を随時募集しています。

募集物件についてはお問い合わせいただくか、真庭市ホームページをご覧ください。

問 まちづくり推進課 TEL0867-42-7781(FAX1988)

真庭市ホームページ▶



お知らせ

INFORMATION

2月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

2日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 河本医院 (内)・落合
0867-55-2121 (FAX2124)

9日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- はら内科クリニック (内)・久世
0867-45-7885 (FAX7880)

11日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 杉江医院 (内)・落合
0867-52-3456 (FAX3218)

16日

- 落合病院 (内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院 (外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)

23日

- 津山中央まにわ病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)
- 本山医院 (内)・落合
0867-52-1551 (FAX7172)

24日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- まつうら医院 (内)・久世
0867-42-5686 (FAX5686)

～ 3月～

2日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- みんなのクリニック (内)・久世
0867-45-0379 (FAX0375)

9日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 新庄村診療所 (内)・新庄村
0867-56-3255 (FAX3256)

1週間前までに申請を

身体障害者等巡回更生相談

肢体、または聴覚に障がいのある人で、車いす、義足、補聴器などの購入や修理が必要な人への判定を行う「身体障害者等巡回更生相談(肢体・聴覚)」を行います。相談を希望する人は、1週間前までに申請が必要です。詳しくは、福祉課までお問い合わせください。

■日時 2月28日(金)

午前11時～正午

(審査 午前11時30分～)

■場所 久世保健福祉会館

■対象者

身体障害者手帳を所持している人、難病の人

■内容

補装具(車いす、義足、装具、補聴器など)の処方、適判定、給付に関する事など

■問い合わせ先 福祉課

TEL 0867(42)1581

FAX 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ▼



県北への就職を検討する皆さんへ

岡山県北地域企業説明会

■日時 3月7日(金)

午後1時～3時30分

■場所 津山総合体育館(津山市山下669)

■対象者

大学・短大・高専・専門学校などに在学中の学生およびおおむね35歳以下の人で、将来的に県北地域企業への就職を検討する人

■参加企業

県北企業約45社(予定)

■参加料 無料

■問い合わせ先

津山広域事務組合

TEL 0868(24)3633

FAX 0868(22)9647

■真庭市

ホームページ▼



愛玩動物を飼養している皆さんへ

報告が義務付けられています

口蹄疫や鳥インフルエンザの発生防止などを目的として、対象となる動物を飼養している人は岡山県への報告が必要です。対象となる動物を飼養している人は、報告用紙を送付しますので、岡山県津山家畜保健衛生所までご連絡ください。

■報告対象となる家畜

牛・馬・鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし・鶏(ちやば、烏骨鶏などを含む)・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥・だちょう・アイガモ(アイガモ農法に用いる場合も含む)

■報告内容

家畜の種類・頭羽数(令和7年2月1日時点)

■報告書の提出期限

3月31日(月)

■問い合わせ先

岡山県津山家畜保健衛生所
TEL 0868(29)0040

道路・水路・農林業施設

補修などは事前にご相談を

真庭市では、公共性のある道路・水路・農林業施設の補修などを実施する団体(建設事業補助金については個人も可)に対し、支援制度を用意しています。事前に久世地域の人は建設課へ、久世地域以外の人は各振興局へご相談ください。

○建設事業補助金

公共性のある道路・水路・農林業施設の工事を発注する場合、工事の内容に応じて、工事費の最大2分の1かつ上限

100万円までの補助金を交付します。

※予算確保のため、実施する前年度の8月末日までにご相談ください。

■真庭市

ホームページ▼



○原材料等支援事業

公共性のある道路・水路・農林業施設を自治会・水利組合・林道組合などの団体が自ら補修などを行うものに対し、上限40万円までの重機借り上げ料および原材料費用を支給します。

※予算に限りがあるため、ご要望に沿えない場合があります。

■真庭市

ホームページ▼



■問い合わせ先 建設課

TEL 0867(42)5033

FAX 0867(42)1988

ネクス・西日本から

湯原料金所がETC専用になります

米子自動車道の湯原料金所が、2月20日(休)午前0時からETC専用になります。ETC専用料金所では、ETCを装着した車での利用をお願いします。ETCが利用できない車両で誤って進入した場合は、逆走やバックはせずに「サポート」、または「ETC/サポート」と表示されたレーンに進み、一旦停止してインターホンなどにより係員の指示に従ってください。

■問い合わせ先

NEXCO西日本お客さまセンター(年中無休、24時間)
TEL 0120(924)863
※IP電話などからはこちら
TEL 06(6876)9031

北部高等技術専門学校

訓練生募集

岡山県立北部高等技術専門学校では、次の訓練科の訓練生を募集します。

■募集訓練科名、定員(授業料)

○1年訓練(4月〜令和8年3月)

電気設備科 20人

(11万8800円/年)

木造建築・再生科 10人

(11万8800円/年)

木工・デザイン科 10人

(無料)

○6カ月訓練(4月〜9月)

建物設備サービス科 10人

(無料)

ケアサービス科 20人

(無料)

※教材費などは別途必要

■募集期間 3月3日(月)まで

■試験日 3月17日(月)

(面接予備日 3月18日(火))

■申込方法

訓練科によって募集対象者および申込方法が異なります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

岡山県立北部高等技術専門学校
TEL 0868(26)1125

相談を受け付けます

全国のアイヌの皆さんのための電話相談

(公財)人権教育啓発推進センターでは、アイヌの皆さんの悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しています。嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などの相談もお受けします。気軽に相談ください。※相談は無料です。匿名でも

かまいません。秘密は厳守します。

※本相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。

■受付日時 月〜金曜日

午前9時〜午後5時

※祝日、12月29日〜1月3日を除く

■相談専用電話

アイヌの方々のための相談専用フリーダイヤル
TEL 0120(771)208

○来訪による相談

来訪による相談もお受けします。

※要予約

■日時 月〜金曜日

午後1時〜5時

■場所

(公財)人権教育啓発推進センター
(東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4階)

TEL 03(5777)1803

■人権教育啓発推進センターホームページ



ともじび会

献体にご協力ください

献体とは、死後、自分の遺体を医・歯学生の解剖実習のために、また、医師による高度な医療技術の発展のために、大学へ無償で提供することです。献体には、まずご本人の生前の意思が不可欠であり、また、家族などの同意も必要となりますので、十分に話し合います。

解剖実習後は、大学においてご遺体を丁寧に火葬し、死後1年から2年後にご遺骨をご遺族にお返しします。詳しくは、お問い合わせください。医学・歯学の発展のために、

ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先

岡山大学医学部内ともじび会
TEL 086(235)7092

くすのき会

献体にご協力ください

献体とは、医学の教育と研究、そして後世の人間育成のため、自らの意思により、死後の自分の体を無利益・無報酬で提供することです。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

くすのき会(川崎医科大学事務部庶務課内)

TEL 086(462)1111

2種類同時発売! 2/7(金)~3/10(月)

パレンティンジャンボ

1等・前後賞合わせで

3億円

1等・前後賞合わせで

3,000万円

2つの「パレンティンジャンボ」合計で

100万円以上の当せん本数は/ **5,000本以上!**

第1041回 全国自治宝くじ パレンティンジャンボ宝くじ
1等2億円×11本・前後賞各5,000万円(発売総額330億円・11ユニットの場合 ※1ユニット1,000万枚)

第1042回 全国自治宝くじ パレンティンジャンボミニ
1等2,000万円×50本・前後賞各500万円(発売総額150億円・5ユニットの場合 ※1ユニット1,000万枚)

抽せん日はともに3月18日(火)支払開始日は3月24日(月)になります。各1枚300円

★お問い合わせ先:宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192(ナビダイヤル有料)
TEL 011-330-0777(有料)

宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>

宝くじのお求めは地元で。お問い合わせは、岡山県 総務部 財政課 TEL 086-226-7254

お知らせ

INFORMATION

真庭市 デジタル地域通貨



- ▶まにこいんとは
スマートフォンを使った地域オリジナルの電子通貨
- ▶単位
1まい=1円
- ▶ポイント
1%のポイント還元
- ▶使えるお店
市内244店舗で利用可能
- ▶総流通量
365,422千円
- ▶利用者数
22,848人
(1月21日時点)

アプリの使い方や加盟店の申し込みなど、詳しくはホームページをご確認ください。

真庭市
ホームページ▶



▶問い合わせ先
総合政策課
TEL 0867-42-1169
FAX 0867-42-1353

北方四島の返還を求めて

北方領土返還運動 全国強調月間

北方四島（歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島）の返還を求めて2月7日の「北方領土の日」を中心に各地でさまざまな行事が行われます。

2月7日は、1855年のこの日、伊豆の下田において日魯通好条約が調印され、平和裏に日本とロシアとの間の国境が画定された日です。

岡山県でも、2月12日(水)にさん太ホールで「北方領土返還要求岡山県民大会」、2月16日(日)まで岡山県立図書館で北方領土に関するテーマ展示を実施する予定としています。北方四島の早期返還実現のため、返還運動へのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先
岡山県北方領土返還要求運動

県民会議（事務局 岡山県総合政策局公聴広報課内）
TEL 086(226)7158

リサイクルプラザまにわ 工房教室（お雛様作り）

リサイクルプラザまにわでは、隔月で工房教室を開催しています。2月は、紙と布でお雛様を作ります。可愛らしいお雛様を飾って春を呼びみましょう。ご応募お待ちしております。

■日時

2月13日(木) 午後1時～

■場所

リサイクルプラザまにわ（グリーンセンターまにわ内）

■内容 お雛様作り

■定員 15人

■参加費 1200円

■申込方法

リサイクルプラザまにわへ来所、または電話で申し込み。

■申込期間

2月3日(月)～12日(水)

※先着順

■受付日時 月～金曜日 午前10時～午後4時

※祝日を除く

■問い合わせ先

リサイクルプラザまにわ

TEL 0867(42)1161

FAX 0867(42)7454

■真庭市

ホームページ▶



春の交流会開催

真庭市家族介護者交流事業

真庭市では、要介護状態の高齢者などを在宅で介護中の家族介護者の皆さんのリフレッシュを目的に、家族介護者交流事業を開催します。

在宅で家族の介護をしている同じ立場の家族介護者の皆さんと一緒に、おいしい食事とリラクセスした雰囲気を楽しめる交流会に参加してみま

せんか。

■開催日 3月7日(金)

■対象者 要支援、または要介護の認定を受けている高齢者などを主に在宅で介護している、市内在住の人

■参加費 1000円

■申込方法

申込書に記入し、高齢者支援課、または各振興局に提出

■申込期限 2月20日(木)

■問い合わせ先

高齢者支援課

TEL 0867(42)1074

FAX 0867(42)1390

■真庭市

ホームページ▶



投句募集

第58回真庭川柳大会

真庭川柳協会主催の第58回真庭川柳大会を誌上開催します。

■応募資格

真庭地域に在住、在勤、在学中の人

■投句期限

2月28日(金) 必着

■兼題（選者）

・風呂敷（八木芙卯）

・つぶやく（しばたかずみ）

・男（原健裕）

・目（永田寿道）

・道（石原英幸）

・AI（佐藤彰）

■投句料

1000円（定額小為替など）

■投句要領

6題12句を投句用紙に記入し、投句料とともに投句

■賞 各題三賞を表彰

■発表 4月頃大会報で発表

■投句・問い合わせ先

〒719-3153

真庭市栗原2219-4

真庭川柳協会 中川栄策

TEL 0867(54)0737

TEL 090(3634)0431

文化遺産活用 の未来へ—— 第2回西の明日香村 北房フォーラム

北房地域では、北房文化遺産保存会、同志社大学文化遺産情報科学調査研究センター、真庭市教育委員会、真庭市北房振興局が連携し、古墳をはじめとする文化遺産を活用した地域振興を進めています。また、大人たちだけでなく、北房小学校や北房中学校でも「ふるさとの魅力発信郷育」として地域資源の広報に取り組んでいます。これらの取り組みの紹介や今後の展望を考える場として、フォーラムを開催します。



- 日 時** 1日目 2月21日(金) 午前10時45分～
2日目 2月22日(土) 午前10時～
- 場 所** 北房文化センター、北房コスモスドーム
- 内 容** 1日目 小学生たちの「ふるさと魅力発信」の成果報告
2日目 中学生たちの成果を中心にしたブースや展示のほか、
東京大学の松田陽准教授の講演、奈良県明日香村が取り組む
世界文化遺産登録候補「飛鳥・藤原の宮都」の応援コーナー、
公民館講座「古代米をつかったお餅つき体験」も同時開催予定
- 申込方法** 参加費無料、申し込み不要

問 北房振興局地域振興課 TEL0866-52-2111(FAX4496)
Email: chiiki_hb@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



連続歴史講座開催

山中一揆について分かりやすく解説



山中一揆歴史講座

2026年は、私たちの暮らす真庭で一揆が起きてから300年になります。そんな山中一揆の歴史を多彩な講師が分かりやすく解説する連続歴史講座が始まります。

※山中一揆歴史講座は、令和8年にかけて全8回を予定しています。第2回「享保期の津山藩」は5月10日(土)です。詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。

第1回「山中一揆入門」

江戸時代を通して3,000件をはるかに超える百姓一揆が発生していますが、その中でも「山中一揆」は百姓一揆の代表的事例として取り上げられ、研究されてきました。今回の講座では、最近の研究で分かった、「百姓一揆とはどのようなものだったか」に触れながら、山中一揆がなぜ注目されてきたかを分かりやすく解説します。

- 日 時** 3月8日(土) 午後1時30分～3時
(受付時間 午後1時～)
- 会 場** 湯原ふれあいセンター(真庭市豊栄1515番地)
- 参 加 費** 無料
- 定 員** 30人
- 申込方法** 湯原振興局に電話、または申込フォームから申し込み
- 申込期限** 3月6日(木)
- 講 師** 元岡山県立博物館副館長 横山定さん

申込
フォーム▶

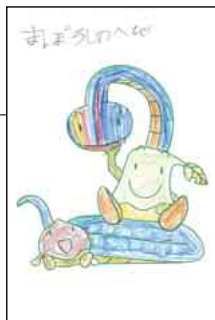


講師略歴／真庭市出身。岡山大学大学院修了後、岡山県立博物館、岡山県立記録資料館、岡山県教育庁文化財課などを経て、現在就実大学およびノートルダム清心女子大学非常勤講師。専門は日本近世史。山中一揆については、「美作国津山藩1726(享保11)年百姓一揆の運動構造」(『歴史評論』583号、1998年)などの論文がある。

問 湯原振興局地域振興課 TEL0867-62-2011(FAX2097)
Email: chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

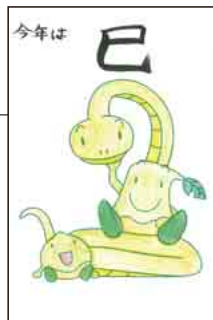




▲PN ひいなさん



▲PN かんころさん



▲PN あひゆさん



今月のテーマ

「甘いもの」

「あんどサイコー」

PN タイツさん(江川)

皆さんは和菓子、洋菓子のどちらが好き？私は断然かわいい洋菓子派！と思つたのだが、実は最近和菓子のおいしさにハマっている。あんどサイコー。トップ・オブ・ザ・スイーツ。図書館で和菓子の本を探していると、なんと、新刊のコーナーにあんこの炊き方の本があるではないか。「私にあんこが炊けるのか！？」。いけるのか！？あんどを炊いて和菓子を作れる日は近い」と思いながらあんどを買いに行く。

「今年のチョコは？」

PN 風さん(福田)

バレンタインのチョコレートは毎年買うのだけれど、あげるのは自分。つまり「ご褒美チョコ」だ。デパートの特設会場には高級なものからお手頃なものまで並んでいて、「試食があればいいのにな」などと考えながら売り場をグルグル。高級ブランドの前ではちよびり緊張しているくせに、涼しい顔をつくつて眺めては今年限定商品と説明を聞くのだが、結局安定の毎年同じものを1つ買うのがお決まりとなつている。今年こそは……、いや今年もきつと同じものを食べている気がする。

研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただきます。情報をお寄せください。(敬称略) (21ページに続く)

■令和6年度(第64回)郷土民謡民舞全国大会 10/18～20 埼玉県
民舞グランプリの部 内閣総理大臣賞

■令和6年度郷土民謡民舞全国大会中国地区代表選考会
推薦決定 舞踊集団宮坂流一山中彩花(鹿田)▶



■令和6年度農事功績者表彰 11/14 東京都
緑白綬有功章

三船進太郎(蒜山下和)▶



■第76回全日本大学バスケットボール選手権大会
11/29～12/8、12/14～15 東京都ほか

■第76回全日本大学バスケットボール選手権大会中国地区予選会
9/29～10/27 広島県 準優勝 岡山商科大学一神谷修太郎(鍋屋)▶



お便り
お待ちしております！

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

《4月号読書の広場》

◎テーマは
「旧町村」です。

真庭市は3月31日に合併20周年を迎えます。真庭市合併前の旧町村での思い出など、200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は
「応援」です。

お便り・川柳は、先月号に同封したはがきをご利用ください。締め切りは2月25日(火)です。



★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

総合政策部秘書広報課

〒719-3292 真庭市久世2927-2

TEL0867-42-1163 (FAX1353)

E-mail:koho@city.maniwa.lg.jp



たかい しょうり
高井 翔央利くん
R6.2.10生まれ(草加部)
◎隼人さん・千佳さん(両親)



みつおか とうま
光岡 柊真くん
R6.2.9生まれ(台金屋)
◎咲舞さん(姉)



こんどう あおい
近藤 葵くん
R6.2.9生まれ(鍋屋)
◎直樹さん・裕美さん(両親)



ゆかわ こはく
湯川 瑚白ちゃん
R6.2.23生まれ(樫西)
◎理那さん(母)



かみや めい
神谷 芽依ちゃん
R6.2.19生まれ(久世)
◎泰昭さん・知里さん(両親)



ぬまた いお
沼田 一桜ちゃん
R6.2.10生まれ(下中津井)
◎龍伍さん(父)・雅久さん・桜久さん(兄)

二次元コードから
入力フォームを開
くことができます。



やまさき ひなの
山崎 日菜乃ちゃん
R6.2.26生まれ(落合垂水)
◎哲央さん・雅美さん(両親)



たかた みらい
高田 珠来くん
R6.2.24生まれ(開田)
◎湊斗さん(兄)

みとすけTIME

MIT 真庭いきいきテレビ

真庭いきいきテレビで放送している
制作番組を紹介するコーナー
「みとすけTIME」です

◆しいたけおじさん田舎に引きこもる

真庭いきいきテレビでは県内外のケーブルテレビと共同で番組を制作しています。2月に放送する「しいたけおじさん田舎に引きこもる」は高梁市で活動するある人物に注目し、吉備や倉敷ケーブルテレビと協力して制作した番組です。ぜひご覧ください。



◆地域みらい創造講演会

昨年11月に開かれた講演会の模様を放送します。講師は、昨年、全国の消滅可能性自治体を発表した人口戦略会議の副議長、増田寛也さん。少子高齢化の進む全国の自治体でさまざまな取り組みが実施される中、将来に向けて持続可能な地域づくりのための新たなアプローチを探ります。



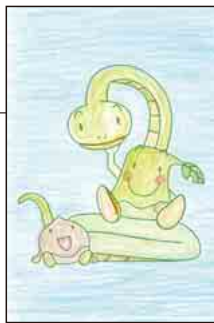
その他にもこの広報に挟まれている「番組表」に詳しくご紹介しています。
今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
二次元コード▶





▲泰山久野さん



▲PN りえちゃんさん

雪だけど汗いっぱいいたよ
加藤志歩さん、朱莉さん
(落合垂水)
お父さんとお母さんと、かまくら作りのイベントに参加しました。中和でかまくら作りをするのは初めてです。かまくらを作るための雪のブロックを一生懸命作って、とっても暑くなって汗もたくさんかきました。お父さんも汗だくになったよ。かまくら



役割を決めて早く動く

避難所開設訓練で学んだこ

取材先で、こんにちは。

真庭人
ま にわ びと

が完成したら、中でオセロをしたいな。かまくら作り、とっても楽しいよ。



とは、それぞれの役割を早く決めて動くことです。災害が起きたときに避難所に来た人は、皆さん混乱していますから、リーダーなどの役割を早く決めて動くことが一番だと思います。私が代表をしている自主防災組織では、3月に防災の講習会をやると思っています。その時に、今日の訓練で学んだことを皆さんに報告しようと思います。



ファインプレーするぞ！
伴 輔岳さん(釘貫小川)
原 大稀さん(永津)
野球教室にチームのみんなが参加しました。バッティングのときの体重のかけ方、ゴロの捕り方とか、うまくなれるコツや野球の面白さを教えてもらいました。教えてもらったことを練習して、チームの役に立つようなファインプレーをして活躍できるように頑張ります。

図書館へ行こう！

本の紹介

真庭市立久世図書館

〒719-3214 真庭市鍋屋17-1

TEL0867-42-7203 FAX0867-42-7204

開館時間 9:00~18:00

休館日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)

年末年始、蔵書点検(9月頃)

今月のおすすめの本

『伝え方で損する人 得する人』

藤田卓也／著 SBクリエイティブ



アイコンタクトを除くコミュニケーションにほぼ欠かせないものと言えば「言葉」。たとえ内容は良くてもその伝え方ひとつで相手の心にプレーキがかかりシャッターが下りてしまうこともあります。あなたは伝え方で損をしていませんか。

『インド刺繍リボンのこものたち』

宮田彩織／著 自由国民社

インドの民族衣装であるサリーのふちを飾ったり、保護するために縫い付けられたりしている、インド刺繍リボン。シンプルなバッグにつけたり、着物の半衿や帯の部分につけたり、額縁の台紙に両面テープで貼ったり。楽しみ方はさまざまです。



『あおいほしのあおいうみ』

一般社団法人Think the Earth／編著

紀伊國屋書店



宇宙のどの星にも海があるわけではありません。太陽に近ければ暑すぎて水が蒸発するし、遠ければ寒すぎて凍りついてしまう。地表に海が安定して存在し、生命が住むことができる地球ってすごいのです。海のことを楽しく学びましょう。

『モモ(絵本版)』

ミヒヤエル・エンデ／著 シモーナ・チェッカレッツリ／絵
松永美穂／訳 光文社

児童文学の名作「モモ」。この絵本は、本国のドイツで刊行50周年を記念して企画されました。350ページ以上の原作が30ページの絵本に再構成。何度も読み返したくなる1冊です。



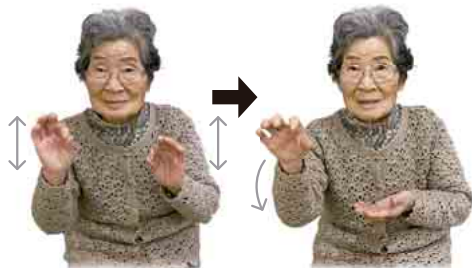
かんたん 手話講座

みんな
で
やろう!

問 福祉課 TEL0867-42-1581 (FAX1369)

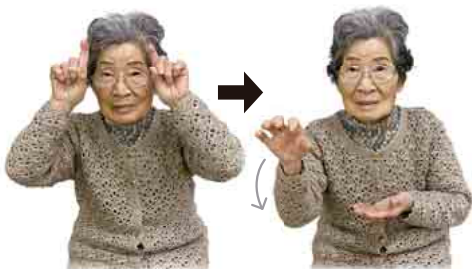
今月の手話 『豆まき・節分』

手話: なごみの会 山本知恵子さん



豆まき

人差し指と親指で丸を作り、交互に上下に動かします。その後、左手に持った豆を右手でまくようにします。



節分

両手の人差し指を立てて、2本の鬼の角を表します。その後、左手に持った豆を右手でまくようにします。

今回の手話を
動画で見てみよう

真庭市公式YouTube▶



まにわ
が
好きっ

読者の広場



▲清水ミチ子さん



高校生と児童が植栽で交流

1月16日、米来こども園で年長組の園児11人と、真庭高校食農生産科の2年生8人が一緒にビオラの花を植えました。園児は高校生のお兄さん、お姉さんから生き物の大切さなどを教えてもらいました。

川柳 「こたつ」

選: 落合川柳会 中川栄策さん

老体にほっこりこたつ平和です
鍋囲みこたつぬくぬく笑みこぼれ
ぼけ防止炬燵を囲み座談会
七人の足が集いて掘ごたつ
こたつから顔だけ出して大いびき
目覚めても出れない炬燵後五分
筋トレの後はこたつで丸くなり
帰省した子等でこたつは盛り上がり
新婚さんこたつの中で足サイン
こたつから首だけ出してハイと言う
誰も居ぬこたつに入りひとり占め
人寄れば四角い炬燵も丸くなり
一家団らんこたつ囲んだ今ひとり
コタツから出て来たねこも満足気
里帰りこたつあたため母が待つ
冷えた足こたつに伸ばし頬ゆるむ
雪の手を母がこたつで握りしめ

有若日出子 月あかり 吉原節子 永田行雄 永田寿道 岩古房恵 かし子 菊池千江子 匿名希望 竹井雪江 野田八重子 小谷義孝 梨沙 檜本公枝 すずめ 小椋芳子 ふみこ

勝山組 落合垂水 檜東 檜東 蒜山東茅部 落合垂水 本郷 勝山 栗原 月田 杉山 上市瀬 上水田 蒜山東茅部 下方

中川栄策

もっと手話のことを
知りたい時は

真庭いきいき
テレビを見よう

真庭いきいきテレビのコーナー「手話でしゅわわせ」では、日常で使える手話などを紹介しています。

●毎月第3火曜日

ほっとまにわチャンネルで
放送中

MITホームページ▶





高山 咲嬉

Takayama Saki

第1回の森ラボマルシェの様子



高山さんの
ハンドメイド作品



高山 咲嬉さん(宮地)

森ラボマルシェ代表。
真庭市出身。夫の転勤により高知県で暮らしていたが、5年前にUターン。地元のカフェで働きながら、ハンドメイド作家としても活動し、定期的にマルシェを開催している。昨年誕生した第3子連れて、北房つどの広場「ほくぼうほたるっこ」によく通っている。

真

MANIWA BITO

庭

人

北房で生まれた新たな挑戦

「マルシェに行くのが好き、が始まりですね」と話すのは、令和5年に北房で『森ラボマルシェ』を立ち上げた高山咲嬉さんです。友人に連れて行ってもらったハンドメイドマルシェで、手作りの楽しさに目覚めた高山さん。自身もハンドメイド作家として活動するようになったそうです。北房に帰って来た高山さんは、マルシェに出店できるようになり、「県北には初めての人が気軽に出品できるマルシェが少ない」と感じたそう。「いろんな才能のある人がいるのにもつたいないと思って。知り合いの方に『マルシェがしたいんです』

と相談したら、とんとん拍子で開催場所が決まったんです。そこからママ友に声をかけて協力者を集めて、出店者さんに声をかけたり、ブースマップを作ったり大忙し。何か決めるたびにコンセプトに沿っているか悩みました」と話します。

『初めて』に寄り添い応援するマルシェに

森ラボマルシェのコンセプトは、『初めの第一歩を応援』。初めての出店者を知ってもらいたいという思いと、子どもたちに自分の好きなことを仕事にできる姿を見てほしいという思いが込められているそうです。「初めての人の挑戦を温かく見守ってもらって、自分も何かやりたいことが

あったら声をかけてください。何より一番は楽しんでほしいですね。主催者とお客さまの垣根を越え、一緒に育てていく場所にしたいです」と高山さん。今後について「他のマルシェとコラボをしたり、興味のある学生さんに関わってもらったりできたらいいなと思います。私もマルシェを通じてできたつながりや出会いを、広げていける人になれたらいいですね」と語ってくれました。



叙勲

叙勲・叙位を受けられた方をご紹介します。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

元真庭市消防司令長
近藤 晶彦さん(惣)



昭和51年の真庭消防組合への入署以来、数々の火災や災害で活躍。本部敷地内でのヘリポート運用開始など消防体制強化に貢献されるとともに、東日本大震災発生時の出動隊員への的確な指示など災害対応にも尽力されました。

秋の叙勲

旭日単光章

元山下木材代表取締役
山下 豊さん(久世)



祖父が創業した製材会社に入社、平成14年に5代目として社長就任。品質第一を信念に、乾燥木材の普及や加工を行うプレカット設備を地域で使える形で導入されるなど、地域の産業発展に大きく寄与されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章

元国勢調査員
辻本 徹さん(影)



工業統計調査員を昭和50年以来通算4回、事業所統計調査員を昭和53年以来通算5回、国勢調査員を昭和55年以来通算9回務められたほか、長きにわたり各種調査に従事。誠実かつ丁寧な対応に努め、調査に尽力されました。

秋の叙勲

旭日双光章

元真庭市議
福井 荘助さん(落合垂水)



落合町議を約10年、市議を4期16年務められ、町議会垂水下方道路開発特別委員長や市議会総務常任委員会委員長などを歴任。産業振興に積極的に取り組むとともに、住民福祉の向上や安全安心なまちづくりに貢献されました。

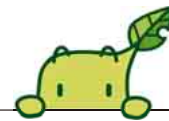
秋の叙勲

瑞宝単光章

元真庭市消防団副団長
金本 栄治さん(福谷)



昭和53年の勝山町消防団入団以来、38年10カ月の永きにわたり在籍。分団長や方面隊長などを歴任し、団員の教育や操法訓練の充実、若い世代への消防団活動の広報などを通じ、団員の育成強化や人材確保に貢献されました。



■ 情報をお寄せください ■

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国大会出場・県高位以上を基準に掲載させていただきます。皆さんからの情報をお待ちしています。

研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただきます。(敬称略)

16ページの続き

■第26回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜

11/9～10 神奈川県

■第25回全日本高等学校吹奏楽大会結果によりシード権獲得

天理高校一山崎一喜(鍋屋)▶



山崎勇弥(鍋屋)▶



■「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第11回選定)

12/17 東京都

優良事例30地区に選定
特別賞「農村RMO賞」

吉縁起村協議会▶



■SoftBankウィンターカップ2024令和6年度第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会

12/23～29 東京都

■同大会岡山県予選会

9/14～11/3 笠岡市 優勝

倉敷翠松高校一山本瑠七(本郷)▶



■2025全日本綱引選手権大会 3/2 滋賀県

■第37回中国綱引選手権大会優勝による県推薦

11/24 広島県 優勝

月田金太郎綱引

クラブ▶



岡山県内の表彰など

■第18回岡山県川柳大会

ジュニアの部 佳作 小出皐月(栗原)

■第16回中国U14クラブチャンピオンシップバレーボール大会 11/17 島根県 優勝

SHUWAバレーボールクラブ

宮本晃成(鉄山)、森谷七稀(福田)、森谷奏翔(福田)

ぐふと まにわ 真庭 まちの話題

1月19日、落合総合公園の野球場で少年野球教室が開かれ、市内の少年野球チームから約120人が参加しました。子どもたちは元プロ野球選手の正確なプレーに目を輝かせ、投球や捕球、バッティングフォーム、体の動かし方、グラブの出し方について直接指導を受け、プロの技術を学んでいました。教室は合同会社池田商店が主催し、午後は落合総合センターに会場を移して、元プロ選手たちのトークショーも行われました。



元プロ選手にスイングを見てもらう児童



グラブの構え方を教わる



投球時の姿勢の指導も



ワンツーマンでの練習

1月12日、老朽化のため取り壊す久世体育館のお別れイベントが開催され、約100人の市民が参加。昭和49年の完成から令和6年までの50年間、さまざまな団体の活動拠点やスポーツ大会、部活動、保育園の運動会など、多くの市民に利用されてきました。訪れた人たちは、落成記念行事の写真を見て懐かしんだり、アリーナ壁面に絵や感謝のメッセージを描いたりして、在りし日の久世体育館に思いをはせていました。

50年の歴史に幕 久世体育館さよなら施設見学会



体育館の壁に感謝の言葉や絵を描く来場者



交通安全の願いを込めて

**広場で交通安全呼びかける
キリタロー交通安全宣言広場が完成**
下河内地区のバイパス沿いにキリタロー交通安全宣言広場が完成し、12月20日にオープニング式が開かれました。広場はドライバーに安全運転を心がけてもらおうと、地域で屋外広告の制作を手がけるサンエー美工有限会社の子会社、河内地区のマスコミキャラクター「キリタロー」のモニュメントや、住民らが交通安全への思いを書いたプレート約100枚が設置されています。

12/25 読書と歌が趣味

池原幸江さん（上水田）が、12月25日に百歳を迎えられました。現在の趣味は本を読むことと歌を歌うこと。毎日、人との会話を楽しむこと、適度な運動で体を動かすことが長寿の秘けつとのことです。



1/10 日課は畑仕事と散歩

竹島糸代さん（月田）が、1月10日に百歳を迎えられました。今も畑仕事をしたり、天気の良い日は公会堂まで歩いたりしているそうです。長寿の秘けつは、よく食べ、よく動き、くよくよしないこととのことです。



1/12 湯原の冬の味を楽しんで

猪の肉『しし肉』を使った料理が楽しめるしし祭りが、1月12日と13日の2日間開かれました。今年は14の施設が、ししカレーやししコロッケ、ししドッグなど16種類のメニューを提供し、来場者を楽しませました。



1/13 囲碁とカラオケが好き

小山繁男さん（台金屋）が、1月13日に百歳を迎えられました。囲碁とカラオケが好きで、カラオケ大会では優勝したこともあるそうです。好きなことをして、おいしいものを食べることが長寿の秘けつとのことです。



1/19 力を合わせてかまくら作り

津黒いきものふれあいの里で、かまくら作りと雪遊びを楽しむイベントが開かれました。この日は、雪のブロックを重ねて作るドーム型のかまくら「イグルー」を、参加者たちが協力して作りました。



軍配を手に今年一年の抱負を宣言

下中津井にある山城跡、佐井田城址に登るイベントが1月13日に開かれました。参加者は備中三名城にも数えられ、戦国時代に周辺大名による激しい戦いが繰り広げられた城跡を歩き、その歴史を肌で感じていました。山道を登り、本丸跡に着くと、順番に軍配を掲げて城主になった気分です。今年の抱負を大きな声で叫びました。下山した後は弓矢体験も行われ、戦国時代の中津井に思いをはせるさまざまな体験を楽しみました。

今年一年の抱負を叫ぶ
佐井田城址ウォーキング



池田会長(左)が上坊副知事(右)へ要望書を手渡す

1月14日、真庭市医師会の池田文昭会長と、岡山県看護協会真庭支部の長尾由美子支部長らが岡山県庁を訪れ、県と県教育委員会に、真庭高校看護科の存続と充実を求める要望書を提出しました。真庭高校は県教委が定める県立高校の再編整備基準に該当しています。市医師会からは、科の卒業生が地域医療や市民の健康を支えてきた事を重視してもらうこと、現代医療に即した設備の充実など4つの要望をしました。

看護科の存続と充実求め
市医師会と看護協会が要望書提出

「春の町並み 雛めぐり」

2025年2月28日(金)～3月3日(月)

午前10時～午後3時

1

Instagram フォトコンテスト

「勝山のお雛まつり」を
撮って賞品をもらおう!



インスタ公式アカウントをフォローして
「#勝山のお雛コンテスト2025」と
ハッシュタグをつけて投稿してください。

詳細は、公式Instagram@katsuyamahinadollへ

2

お雛の散策

お雛BOXが町並みを彩ります。
手作りのお雛さまやアート作品など
お気に入りの作品に出会えそう…



3



としょかん おひなスタンプラリー

(月曜休館)

会場：真庭市立中央図書館内
お内裏さまと三人官女のスタンプを
探してお雛がざりを完成させてね!

4



お花の展示



小原流の皆さんによる「お花」展
たくさんの趣向を凝らした作品を
飾ります。見ながら歩いてね!

5



地域の町づくり団体 マチメク

お弁当、お菓子、飲み物、手作り雑貨の
販売や体験などの出店もあって、楽し
みながらお雛さまをご覧くださいませ。

「勝山のお雛まつり」の歩みを記録 20周年記念DVD販売中。1,700円(税込)

【販売場所】

- ・中国勝山駅・ひのき草木染織工房
- ・勝山文化往来館ひしお・NISHIKURA

主催 「勝山のお雛まつり」実行委員会
問い合わせ先 勝山観光協会 TEL0867-44-2120

期間中の購入で特典あり

お雛まつりの期間中(2/28～3/3)購入者
「蔵元のお雛まつり 2025」「ひしおのお雛まつり 2025」
入場無料チケット付き

赤穂緞通

木綿が咲かせた華

ふたつの節句Ⅲ

あこう だんつう
— 赤穂緞通 と共に —

2月22日(土)～3月23日(日)
勝山文化往来館ひしおホール

2月28日(金)～3月3日(月)
蔵元の奥座敷「如意山房」

今月の真庭人は、北房でマル
シェを始めた高山さん。うちと
年の近いお子さんがいると分か
り、ぐっと親近感。興味深くお
話を伺いました。「保育園と小
学校の予定が決まり次第マル
シェの計画を立てる」など、そ
うですよね〜と共感することが
いろいろありました。楽しみな
がら初めてのことに挑戦する
姿が素敵な高山さんを紹介した
記事は20ページです。

井上



▲PNホットコーヒーさん

皆さんの20歳の集い(成人式)
の思い出は何ですか。私はやっ
ぱり、久しぶりに友人たちに会っ
たことです。しばらく会ってい
なかった友人たちは、大学進学
や就職などそれぞれの道に進ん
でいて、すっかり大人になっ
ていました。そして、私より背が
低かったはずの友人を見上げる
ようになっていました。とても
楽しかったですが、それだけ
悔しかったです。

村松

まにわのスキップ!!
編集後記